

KyōAi

2025
夏 号
VOL.69

Take Free ご自由にお持ちください。

生命を安心して預けられる病院 健康と生活を守る病院 <http://www.kyoiikai-hosp.com/> 函館市中島町 7-21 電話：0138-51-2111 fax：0138-51-2631



撮影：木村 太一（職員）



佐藤 雄治 副 院 長 ごあいさつ

看護部コラム

- 倫理観を大切に

トピックス

- 「ソーイングマミー」

医療コラム

- 令和7年5月30日徳洲苑はこだて健康講座実施!!
- 令和7年6月30日徳洲苑はこだて健康講座実施!!
- 令和7年5月29日鹿部中央公民館で医療講演実施!!
- 令和7年6月11日認知症カフェ「おれんじの木」

トピックス

- 函館マラソンで職員ランナー快走!!

医療コラム

- 地域包括ケア病棟のご案内
- 夏の水分補給は「麦茶」

トピックス

- 徳洲苑はこだてでたんぽぽ保育園「七夕まつり」



ごあいさつ



医療法人徳洲会 共愛会病院 副院長 歯科口腔外科部長 **佐藤 雄治**

盛夏の候、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

今年の夏もまた、函館の街に活気が満ちあふれています。観光地の周辺では、観光客の皆さんの楽しそうな声が聞こえ、76隻と昨年以上のクルーズ船の入港の予定もありインバウンドの方々もずいぶん増えたように感じます。函館の豊かな自然と歴史的な街並みが、国内外から多くの方を惹きつけていることを実感する日々です。

当院は地域医療の中核を担う存在として、すべての世代の皆様に質の高い医療を提供することを目指しています。特に今年は、「人生100年時代」と言われる中で、いかに健康寿命を延ばし、充実した毎を送るかという点に注目していきたいと思います。

その鍵のひとつが「フレイル予防」です。フレイルとは、加齢に伴って心身の活力が低下し、要介護状態になりやすくなる状態を指します。しかし、これは適切な対策により予防や改善が可能です。バランスの取れた食事、無理のない範囲での運動、そして地域や人とのつながりを意識した生活が重要です。リハビリや訪問看護が重要になります。特に暑さの厳しいこの季節は、体調を崩しやすいため、水分と栄養のしっかりした摂取、そして体を動かす習慣を継続していただければと思います。

また、外国人労働者やインバウンドの増加により多文化共生が当たり前となる中で、言葉や文化の違いによる不安もなく、安心して医療を受けられる環境を整えることは、私たちの重要な使命です。これからも、迅速かつ丁寧な対応を心がけ、函館で活躍される多くの方々の健康をサポートしてまいります。

皆様の健康と笑顔が、この函館の街をさらに輝かせることを心より願っております。

看護部コラム

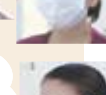
倫理観を大切に

倫理観を大切に

倫理的問題：自分と他者との価値観の違い、自らの価値観を大切にできなかったときに生じる。自分が大切にしようと思うことが組織の規則によって阻まれる場合もある

～倫理的問題を認識した後、どう向き合うのか、最終的にどのような行動に出るのか？～ →最善を決めることが必要

看護師は感情労働→真の感情がコントロールされ、気持ちが封印されることも



研修に参加し、「倫理とは」がまだ明確には理解できていないが、他者を受け入れること、寄り添うこと、そこから自分の考えを発信して最善策を考えてみんなでより良い看護につないでいきたい

私達が関わっているのは、老若男女問わず患者さんです。患者さんに対しての態度、言葉遣い、距離感、家族対応など、患者さんのことを考え観察し看護をしていく。これは昔・現在・未来も変わってはいけなと思います。日頃から、お手本になれるような言葉遣いや対応を意識していきたいと思ます。

講義の中で、倫理と共に生きている、生活の中に、身近な事象の中に“倫理”はある、日常に起きている、当たり前を感じることも倫理はある、という言葉がとても印象に残りました。グループワークでは、同じ看護師でも年代の違いや部署の環境が違うことで自分とは考え方や見る視点が違うことがとても新鮮でした

講義やグループワークを通じて、倫理について学びを深めることができ、これまで気づかなかったことも倫理的問題として意識できるようになったと感じました。部署でも「倫理振り返りの会」を有効活用し、身近にある倫理的な問題にも、積極的かつ主体的に取り組んでいきたい

「講義の中で、価値観や大切にしていることは個人で違いため、正解はなく、最善を決める必要があるということが印象に残りました。そのためには、自分の考えをもつ、相手の意見を否定せず受け入れる、お互いに歩み寄り姿勢が必要だと思いました。

看護師として自分の考えていることも、相手の考えていることも、同じ目標の中で、価値をおいている点が違うことにより、倫理観にズレが生じているだけであると考えられるようになりました。

患者様やスタッフとのやり取りは、一つひとつは些細なことに見えても、そこに込められた言葉や表情、声のトーンには、相手に対する尊重や思いやりが反映されます。自分の姿勢や言動を振り返り、相手の立場に立って考えることが必要だと感じています。言葉ひとつ、態度ひとつにも、倫理が表れる。そのことを忘れず、今後も看護師として成長していきたいと考えます。

トピックス

「ソーイングマミー」

3階東病棟 柴田 優花

2024年6月に第1子を出産し、育児の合間に子供用の洋服や帽子を手作りするようになりました。小学生ぶりの編み物やミシンに悪戦苦闘しましたが、完成したものを身につけてくれる姿を見ると嬉しくて、少しずつ趣味になっていきました。仕事と育児に追われる毎日ですが、時間を見つけて編み物をしたりミシンを動かしたりするときに、自分のリフレッシュ時間になっています。



令和7年5月30日徳洲苑はこだて健康講座実施!!

サービス付き高齢者向け住宅「徳洲苑はこだて」では、入居されてる方の病気の予防と健康増進をテーマに健康講座を実施しています。今回の演題は「生活習慣病予防について～高血圧について～」で3階西病棟の永井師長が担当しました。

参加者から質問が相次ぎ、中には自己都合で薬を飲んだりやめたり、数量を変える方もおり、医師の管理の下に接種することが重要事項と話がありました。

参加者からは改めてとても参考になりましたとの話がありました。



令和7年6月30日徳洲苑はこだて健康講座実施!!

サービス付き高齢者向け住宅「徳洲苑はこだて」では、入居されてる方の病気の予防と健康増進をテーマに健康講座を実施しています。今回の演題は「生活習慣病予防について～上部消化管内視鏡検査～」で外来の松井師長が担当しました。

参加者から質問が相次ぎ、今まで検査した事の無い方や、既に治療を始めている方も参加され、とても参考になったとの感想が多数聞かれました。

サービス付き高齢者向け住宅「徳洲苑はこだて」では、これからも入居者の健康増進についていろんなテーマで発信していきます。



令和7年5月29日鹿部中央公民館で医療講演実施!!

この度、鹿部町の社会福祉協議会から、健康講座の依頼が来ました。鹿部町中央公民館の大講義室で60名参加されました。

今回の演題は「生活習慣病予防について～こころの風邪～」で、訪問看護ステーション所長 西谷 麻紀 (Maki Nishiyama) 看護師が担当しました。

普段の生活に忍び寄る心の「こころの風邪=鬱」について、講演会を実施しました。

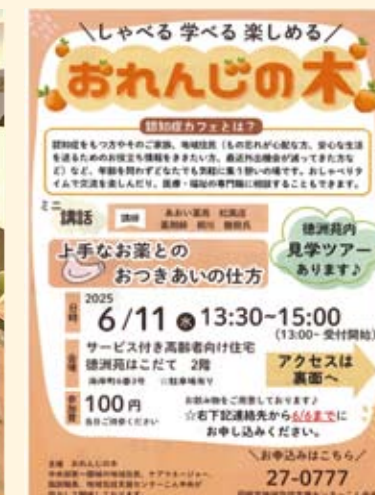
なってしまった方の特徴について、様々な角度からそうならないための予防法や、治療と受診について、詳しく話がありました。



令和7年6月11日認知症カフェ「おれんじの木」

この度、包括支援センターこん様主催の認知症カフェ「おれんじの木」が徳洲苑はこだて2階特設会場で開催されました。若松町・海岸町・大縄町、その他地域より、認知症を患う方、及びその家族とスタッフ合わせて参加しています。また、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ケアステーションとサ高住相談員も運営に協力。「ミニ講和:上手なお薬とのお付き合いの仕方」「徳洲苑内見学ツアー」「喫茶コーナー:虹と風のパン販売」等を13時から15時の間実施しました。参加者はとても良い笑顔で楽しい雰囲気の中終了しています。

これからも、地域との協力体制を強く持って、地域に根差すサ高住を目指します



函館マラソンで職員ランナー快走 !!

函館市内で6月29日に開かれた「2025函館マラソン」(道南陸上競技協会、函館市、北海道新聞社など主催)には、国内外から過去最多となる7899人が参加、初夏の市街を駆け抜けました。

大会当日の天候は、現在のところ晴または曇り、最高気温は22℃から25℃程度となっていました。

国内の大会では珍しい海沿いのロングコースで、2020年からは北海道内のマラソンとしては北海道マラソンに次いで2大会目となる、日本陸上競技連盟後援大会となりました。

ハーフマラソンはほぼフラットで「記録が狙える高速コース」、フルマラソンは高低差が大きい「日本一過酷なファンラン」と称されています。

共愛会病院は函館マラソンのハーフとフルのスタートからコース上に位置するため、はつらつとスタート切った当職員の姿を撮影しました。



地域包括ケア病棟のご案内

包括ケア病棟では、急性期治療後すぐに自宅や施設へ退院することには不安のある方、自宅や施設で病状が悪化し、一時的な治療を受ける方、レスパイト入院(介護者の一時休養)の方など、疾病を問わず、様々な方を支援し、在宅復帰に向けて医療処置や診療、看護、リハビリテーションを行っています。(3階西病棟 45床)

ショートステイを利用
したいけど空きがない

施設への入所待ち
の間に利用したい

自宅に戻る準備やリハビリの
時間がもっとほしい



介護に疲れて
少し休みたい

介護者が入院で
一時的に
介護できなくなる

夏の水分補給は「麦茶」

夏に欠かせない水分補給。水分補給が十分でないと血流の流れが滞り、血管が詰まりやすくなります。血管が詰まって起きる病気の代表格である脳梗塞が夏場に多く起きるのもこういった原因によるものです。

夏場は特にこまめな水分補給は欠かせません。こういったときに、お奨めなのが、様々な効用を持ち、カフェイン・タンニンを含まず妊婦や子供でも安心して飲める【麦茶】です。香ばしい香りとおほのかな甘み。この時期、よく冷えた【麦茶】が冷蔵庫に用意されているという家庭も多いのではないのでしょうか。

では次に、あまり知られていない麦茶の効果・効能を紹介します。

身体を熱を下げる ⇒ 熱中症予防効果

細菌の増殖を阻害 ⇒ 虫歯予防

血行促進・血流改善 ⇒ 冷え改善・心筋梗塞・脳梗塞予防

※血液粘度を低下させるピラジンという成分を含む。

胃の粘膜を保護 ⇒ 抗炎症効果

活性酸素除去・抗酸化作用 ⇒ がんや成人病予防

* 実は大変優秀な飲み物である【麦茶】。積極的に取り入れることをおすすめします。



トピックス

徳洲苑はこだてでたんぽぽ保育園「七夕まつり」

7月7日といえば、七夕。一般的には笹飾りや短冊に願い事を書きますが、函館の「七夕まつり」は独特で、七夕の夜になると子どもたちが一軒一軒の家を訪問して囃し歌を歌うと、ろうそくやお菓子がもらえる「ろうそくもらい」があります。「竹に短冊 七夕まつり 大いに祝おう ろうそく一本ちょうだいな♪」と子どもたちが歌ったら、家の人は子どもたちひとりひとりにお菓子をあげる決まりになっています。七夕は、函館の子どもたちがとても楽しみにしている行事のひとつなんです。徳洲苑はこだてでたんぽぽ保育園「七夕まつり」の唄の披露があり、美味しいお菓子のプレゼントをもらいました。



病院案内



受付時間

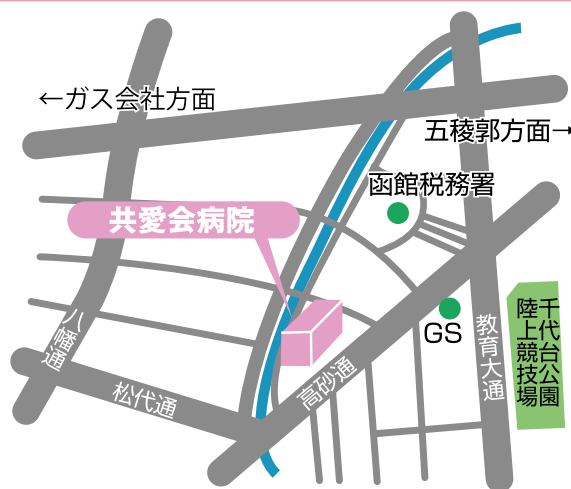
○午前診療（月～土） 8:30～11:30

○夜間診療（月～金） 17:00～18:30

急患の方はいつでもご来院ください。

〒040-8577 函館市中島町7番21号

TEL (0138) 51-2111 (代)
FAX (0138) 51-2631



地上駐車場 76台
 地下駐車場 108台
計 184台完備

《ACCESS》

バス／函館バス 64系統・46系統「共愛会病院正門前」下車
 函館バス 46・53・62・63・64系統「共愛会病院前」下車
 市電／最寄駅「堀川町」下車
 タクシー／函館駅から約10分

■ホームページ随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。 <http://www.kyoaikai-hosp.com/>

医療法人 徳洲会 共愛会病院 広報紙編集委員会

この広報紙に使用されているイラスト及び写真はすべて許可されたものです